

授業改善のチェックポイント（児童生徒の姿）

<p>主体的な学び</p>	<p>児童生徒は、教師の「教えたこと」を、自分の「学びたいこと」とするなど、学習の目的や見通しを明確にして学んでいるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時学習に興味や関心をもっているか。（「〇〇したい」）解決すべき課題を自分ごととしてとらえることができたか。 ○ その活動をするのが、どんな意義や意味があるのかを見通して共有できているか。 ○ 目的に照らして活動を振り返りつつ自ら選択・試行錯誤することができているか。
<p>対話的な学び</p>	<p>児童生徒は、自分の考えを表現するとともに、他者の考えを比較したり関連付けたりしながら、課題に対するよりよい解決の方向をめざして学んでいるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題解決に向けて、自分の考えをもつことができているか。（考える材料） ○ 他と協働する必然性を感じているか。 ○ どのように考えたり話し合ったりすればよいかを見通すことができているか。（話し合いの形態や方法、ICT機器の活用や思考ツール等）
<p>深い学び</p>	<p>児童生徒は、教師の想定した本時のゴールの姿（発言、行動、作品等）に迫ることができたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他者の考えを関連付けたり加味したりして、考えを明確にしたり深めたりすることができているか。 ○ 「知っている・できる → 分かる → 使える」の方向で学びを進めているか。 ○ 本時の学び（内容・方法等）を自分なりの言葉で表現することができるか。
<p>学習集団</p>	<p>児童生徒は、学習や学級集団での活動に取り組む意欲や習慣をもっているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師や他の児童生徒との親和的な人間関係があり、学習や対人関係のルールやマナーが定着しているか。